

## JCに入会して良かった事



吉本 昌弘  
2016年度後期新会員

入会する際は、「人との繋がりを持てれば」「部会で知り合いを作りたい」と思っていました。実際そういったことは出来ましたが、何よりも【同期との出会い】や【成し遂げる喜び】【自己成長する喜び】がこんなに大きいとは思っていませんでした。3分間スピーチでは自己確認を深い所でできました。アトラクションでは仲間と目標に向けやり遂げること。クリスマス家族会では何も分からない所から、予測し計画を立て同期と切磋琢磨する。その中でことを成し遂げるために協力し様々な学びがあり、クリスマス家族会が終わった時に皆さんからの「楽しかったよ、ありがとう」の言葉でとてもうれしく思いました。設営は大変ですが、誰の為に何をやるのかという事がはっきりと感じることが出来ました。今後、仕事でも青年会議所活動でも何を大切にしながら「コト」を進めていくべきなのか、この半年間で得た「コト」を大切に思い活かしていこうと思います。



藤原 由季子  
2016年度後期新会員

岡山青年会議所に入会してから半年間、「コップの水を空にしなさい」や「様々な事業に参加するように」と言われ続けてきました。入会当初はその言葉がどのような意味を持っているのかわかりませんでした。しかし、岡山青年会議所が行う様々な事業に参加し続けることでひとつひとつの大切さを、アトラクションやクリスマス家族会の設営に自ら携わることで利他の精神を、それぞれ少しずつではありますが学ぶことができたように思います。そして何よりも、同期というかけがえのない仲間を手に入れることができました。30歳を超えてこもて他者と濃密な時間を過ごすことはありません。このような大切な宝物を手に入れられたことに深く感謝するとともに、この研修期間での学びを今後の青年会議所活動に活かしてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

## Junior Chamber International Okayama 公益社団法人岡山青年会議所 入会のご案内



私たち公益社団法人岡山青年会議所は、20歳から40歳までの次世代を担う若きリーダーが集う組織です。地域社会の発展のため、次世代のまちづくりのために青年会議所の活動を通じ、幅広い交流範囲の様々な人との「出会い」や「学び」、「成長」を繰り返します。地域社会や組織において、より優れたリーダーとなるための切磋琢磨を重ね、より豊かなまちづくりと人づくりを目指します。皆様もぜひ私たちと一緒に岡山青年会議所で、新たな可能性にチャレンジしましょう。

### 年齢・資格

満20歳以上39歳以下の  
品格のある男女

### 募集期間

随時募集しております。詳しくは、  
下記事務局までお電話にてご連絡  
ください。

### 入会に際して必要なものです

- 入会申込書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 履歴書
- 入会誓約書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 入会承諾書
- 作文 題目「岡山JC入会にあたって」※万年筆またはボールペンで、楷書で記入のこと ※700字以上
- 会社謄本 ※資格のみで正業に従事する場合は、資格者証の写し
- 本人の住民票
- 写真 ※縦4cm横3cm 4枚(うち一枚は履歴書に貼付) ※白黒写真ネクタイ着用・スピード写真不可

### 〈事務局〉

TEL: 086-223-0938 FAX: 086-225-0500 E-mail: info@jci-okayama.com  
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F

## 2016年度 岡山JCホームページ・facebook

岡山JCではホームページでも情報を発信しております。事業紹介や会員拡大情報など随時更新しております。お気軽にホームページをご覧ください。

### ホームページアドレス

<http://www.okjc.org/2016/>



### facebook

<https://www.facebook.com/okjc.org>



## 2016年度 広報誌「暖流」Vol.6

■発行日/平成28年12月

■発行/公益社団法人岡山青年会議所

〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F

TEL:086-223-0938 FAX:086-225-0500

URL <http://www.okjc.org/2016/>

E-mail info@jci-okayama.com

■発行責任者/公益社団法人岡山青年会議所

岡山JCの魅力発信委員会 委員長 上神 健治

末長 一範 難波 秀明 藤井 大温

安部 真良 芦田 香奈子 安定 あい 河野 初仁

佐藤 史成 高山 晃一 竹本 幸史 難波 宏行

中村 彰宏 西山 武志 広瀬 政子



環境に配慮し、古紙/ペーパー配合率100%の再生紙と植物性大豆インキを使用しています。



# OKAYAMA JC REPORT DANRYU 2016

JUNIOR CHAMBER INTERNATIONAL OKAYAMA

題字：佐野 範一



PICK UP

■世界会議ケベック大会

■さよなら例会



公益社団法人 岡山青年会議所  
Junior Chamber International Okayama

URL <http://www.okjc.org/2016/>

E-mail [info@jci-okayama.com](mailto:info@jci-okayama.com)

## 事業報告

### 理事長挨拶



理事長

佐野 範一

2016年度はスローガンを「CHANGE OUR WORLD ～郷土を変える疾風となるために～」と掲げ活動をしてまいりました。変化の激しい社会状況、入会3年目未満の会員数増加、経験豊富なメンバーの卒業など、多くの困難に直面している状況であっても、私たちは岡山のまちに変化を与え続ける存在でなければなりません。それは、メンバー一人ひとりの変化であり、変化を遂げたメンバーがまちに活力を与え、存在感を示すことであると、1年間を振り返って改めて確信しています。

さて、2016年度の公益目的事業は、皆様から協賛を頂きながら他団体と連携協力して事業を実施しました。「岡山JCI魅力体験キャンプ～「思い」でつながる子ども未来創造プロジェクト～」では、たけべの森公園において新しい仲間たちとの出会い、自然体験を通じて「自分たちで考え、工夫する」自主性や知的好奇心が生まれ、岡山の歴史に興味をもつきっかけとなりました。また、「世界一のコミュニケーションから学ぶこと」は、サッカー日本女子代表 前監督 佐々木規夫氏をお招きして、世界一輝いたコミュニケーション手法を学びました。参加者は子どもから年配の方まで幅広く、会場は熱気にあふれていました。ビジネスにおける職場の場面のみならず、家庭などの人と接する場面で活用するノウハウも豊富にあり、楽しい中にも学びや気づきのある有意義な講演となりました。そして「キッズビジネスパーク in 岡山～僕たち、私たちの夢探し」では、本年度で3回目の開催となりました。募集枠を500名に拡大し、県内企業、団体、行政、学校に協力をいただいて子どもたちの職業体験事業を行いました。大学生、高校生のボランティアとともに、子どもたちは活き活きと笑顔で仕事をしながら、働くことの喜びや大変さを実感することができました。

第23回うらじやは、二日間とも天候に恵まれ、最後まで大きな事故もなく無事に終えることができました。市民の皆様からは、「岡山の夏といえばうらじや」という評価も高まり、岡山の夏の観光資源へと成長してきています。岡山青年会議

所にとっても、うらじやを通して私たち自身が成長できる貴重な場ともなりました。2017年は、まつり会場の商業施設が撤退するなど取り巻く環境が大きく変わっていきます。引き続き、桃太郎大通りでの開催を含めて、さらに進化するため積極的に関わる必要があると感じています。

この一年、メンバー一人ひとりの変化＝成長を願って取り組んでまいりました。青年会議所の仲間とともに切磋琢磨することで、学び・気づきを得ることで、何物にも代えがたい変化を手に入れることが出来ます。

本年は、17名のメンバーが卒業することになりました。入会3年目未満のメンバーが、半数以上を占める中で、岡山青年会議所の歴史と伝統をどのように継承していくのか、これも大きな課題でした。そこで、委員会運営の在り方を伝えるために、副理事長や常任理事をしている経験豊富なメンバーに兼任委員長をお願いすることにしました。大変な役割を快くお引き受け頂いた委員長の皆様には、感謝しありません。結果、メンバーが委員長の立ち居振る舞い・行動・考え方を学ぶことによって、LOM全体の底上げが出来たと考えています。2017年度に向けて、新理事が8名立候補し、理事会構成メンバーが大きく刷新されました。在籍年数が短い中で、どのように後世に良き伝統を伝え、岡山のまちに変化を生み出すことが出来るのか。2016年度より素晴らしい活躍が2017年度の理事・執行部メンバーによって、もたらされるものと確信しています。

また、昨年度に引き続き特別会員の皆様のご協力もいただき、前期8名後期8名の新会員を加えることが出来ました。多くの仲間とともに挑戦し全力で活動し、将来岡山や全国で活躍できる人材になってくれるものと期待しています。最後になりますが、いつも応援をいただきました特別会員の皆様はじめ、関係各位におかれましては、大変大きなご支援ご協力をいただき本当にありがとうございました。また、執行部・理事をはじめ現役メンバーの仲間には、本当に素晴らしい時間をともに過ごさせていただきました。この2016年を生涯忘れることはできません。最後になりますが、予定者の時から常に支えてくれました小林専務理事には、言葉では尽くせないほど感謝の気持ちで一杯です。

岡山青年会議所の発展と皆様方のご健勝を心より祈念を申し上げます。事業報告とさせていただきます。

### 理事執行部挨拶

監事 村川 智博

2016年度監事という大役を務めさせて頂き誠にありがとうございました。自分自身3回目の監事としてラストイヤーだった今年は、諸先輩方が培ってこられた岡山青年会議所の歴史と伝統を改めて自分自身も認識し後世へと繋いでいきたいという気持ちで取り組みました。佐野理事長の掲げられた『CHANGE OUR WORLD～』というスローガンのもと、各委員会の事業は時代にあった工夫を凝らしたものが多く、メンバーひとりひとりの変革をの思いが感じられるものばかりでした。今年、岡山青年会議所の活動に関わってくださいました、皆様に感謝いたします。一年間ありがとうございました。

監事 李 大成

佐野理事長より監事を拝命し、俯瞰的な立ち位置からLOMの力になれる様に心がけて参りました。例会や理事会等で、お話をする機会をたくさんいただきましたが、あくまでも挨拶ではなく講評なので、会の最中に様々なことにアンテナを張る様になりました。今まで気づけなかったことに気づく自己成長がLOMの力になると考えると、監事という役職は思っていたよりもずっと楽しく、勉強になった一年間でした。特別会員並びに現役会員の皆様、一年間ありがとうございました。

## 事業報告

### 理事執行部挨拶

ひとつづくり室 副理事長兼 高見 宣哉  
会員研修委員会 委員長

本年度、佐野理事長が掲げられた「CHANGE OUR WORLD ～郷土を変える疾風となるために～」のスローガンのもと、ひとつづくり室担当副理事長の大役を拝命し、一年間取り組んでまいりました。徹底して人にこだわる岡山青年会議所の風土を絶やすことなく、一つ一つ成功体験を積み重ねることを通して、いつしか自ら変化に挑戦するような成長を実感できるような環境づくりに邁進し、新会員も逞しく成長したと実感しております。特別会員の皆さま、現役会員の皆さまにおかれましては多大なご支援を賜り心より感謝申し上げます。

まちづくり室 副理事長 野上 昌範

本年度、まちづくり室担当副理事長として「郷土を愛する岡山人」の育成に1年間取り組んで参りました。担当させて頂きました岡山の未来創造委員会ではキャンプ、第3回目の開催となるキッズビジネス事業を開催し、まちづくり委員会では、講演会と本年度で第23回目となるうらじやを開催いたしました。多くの事業を通じてまちづくりの考え方、うらじやの次なる課題と多くの気づきを得る事ができました。この経験を今後の活動に活かしますので今後とも岡山青年会議所の活動に対しましてご支援いただきますようお願い致します。

総務室 専務理事 小林 佑輔

本年度、佐野理事長のもと、専務理事として岡部常任理事と共に、青木委員長率いる総務委員会を担当させて頂きました。責任ある組織運営を行うために、66年の歴史を知り、伝統をいかに将来に受け継いでいくかを考え、取り組んでまいりました。より信頼をされる団体へと成長するために、公益事業の取り組みを、手法にとらわれず目的に沿っているかを意識し、運営を行いました。また、時代の変化に順応し、メンバーが成長できる環境を創る礎を築けたいのではないかと感じております。最後に、特別会員の皆様、現役会員のご厚情に深く感謝を申し上げます。一年間ありがとうございました。

総務室 常任理事 岡部 憲一郎

本年度総務室常任理事として活動させて頂きました。総務上程に一度の公務以外では全て出席し、岡山青年会議所で行われるすべての事業に計画段階から携わることが出来たことがこれからの活動に役立つと思います。予定者段階では会議運営についても叱咤を頂くことが多かったのですが、滞りなく一年を終わらせることが出来たのも小林専務理事のご指導、ご支援と青木委員長の踏ん張りという委員会メンバー一人ひとりが役割を全うしたことだと思えます。会員皆様のご協力のもと活動させて頂き感謝申し上げます。

まちづくり室 まちづくり委員会 木村 治貴  
理事委員長

本年度は、うらじや講演会事業などの、まちづくり活動をさせて頂きました。普段接することのない行政や企業の方々や接する機会も多く、未経験の連続で、委員会メンバーと共に、大変貴重で、充実した時間を過ごすことができました。また、特別会員の皆様、佐野理事長をはじめとする現役会員の皆様のご支援ご協力、叱咤激励のおかげをもちまして、無事に一年を終えることができました。本当にありがとうございました。今後も、この経験を糧に、青年会議所活動に邁進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしく願い申し上げます。

拡大室 副理事長兼 上神 健治  
岡山JCIの魅力発信委員会 委員長

本年度は会員拡大と広報を主に担当させて頂き、ホームページやフェイスブック、広報誌「暖流」の発行はもちろんですが、一人でも多くの同じ志を持ったメンバーと運動・活動を共にできるよう会員拡大に力を注いでまいりました。拡大数に関しては少し反省が残る結果にはなりましたが、委員会メンバーが熱意をもって岡山JCIの魅力を自分の言葉で拡大対象者に伝えている姿など、一回り成長した姿を見ることができました。一年間を通して多くの特別会員、現役会員の皆様にご支援ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

交流室 副理事長兼 宮武 聡一郎  
渉外委員会 委員長

渉外委員会では各種ミッションの取り纏め、各交歓会等の設営を職務とし岡山青年会議所活動の根拠ともいえる友情を育む「機会」を多くの人に提供して参りました。予定者段階から委員会メンバーと目的意識を共感し、その目的の答えをもって事業計画を考え、礼儀、礼節、気遣いはもちろんの事、委員会メンバーが主客一体の気持ちを理解する事により、「OMOIYARI」と「おもてなし」のこのころを大切にすることを実践する事が出来ました。また、参加して頂いた多くの人からも笑顔と感動のお言葉を私達に頂いたからこそ私たち渉外委員会メンバーが多くの成長と達成感を手に入れる事が出来たのだと確信しております。

まちづくり室 常任理事兼 齊藤 雄一郎  
岡山の未来創造委員会 委員長

本年度はまちづくり室として「岡山の未来創造員会」と「まちづくり委員会」の2委員会では青少年育成事業やうらじや等の事業を担当させて頂きました。2委員会では青少年を対象としたキャンプとキッズビジネスパークを担当し、また、企画例会、さよなら例会等多くの事業を担当し、青少年育成や地域活性化事業を通じ郷土岡山の未来へ続く事業をさせて頂きました。一年間多くの特別会員、現役会員の皆様にご支援ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

総務室 総務委員会 青木 浩平  
理事委員長

本年度、総務室総務委員会は透明性・公平性を保った組織運営を意識し、活動して参りました。今年一年、理事会の運営に携わらせていただき、委員会メンバーと共に、総務委員会の担う責任の重さと、組織運営のあるべき姿を学んだことは、委員会メンバーにとって組織を運営していく真髄を学ぶ事につながり、各々の会社、各方面での活躍の場に活かすことが出来ております。それは青年会議所活動ならではの成長であると私は確信しております。最後になりますが、一年間総務委員会の活動にご協力賜りました、皆様に御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



## 事業報告

### 卒業生紹介

#### 小山 真弘

2001年後期に岡山青年会議所へ入会させていただき、15年半在籍いたしました。総務・広報系への配属が多く、あまり目立って活動する機会は少なかったように思います。研修期間はもちろんですが、まちづくり系の青少年育成事業として小学校に温羅伝説の授業を行ったことなど、思い出せばとても充実した青年会議所活動でした。途中5年間ほど休会しましたが、戻ってこれたのは青年会議所メンバーの人との繋がりにあるように思います。ありがとうございました。

#### 宮武 聡一郎

2004年の前期に入会させて頂き、最初の方は13年間在籍するという意識もなく、ただ言われた事の意味を探りながら考え無我夢中になって活動していたように感じます。ただ、青年会議所活動で自分自身が成長していくのは感じましたが、その先にあるのは、だれが何かをやったより、だれと一緒に活動するかの楽しさでありました。在籍中はしんどい事も多々ありましたが、その年の終わりには、しんどかったけど楽しかったと言え合える仲間が出来る。その仲間で活動出来るからこそ岡山青年会議所の素晴らしさであると確信しています。最後に入会時に私のスポンサーを受けてくださった皆様、そして、私が在籍した歴代のメンバーの皆様には私を大きく成長させて頂き深く感謝します。本当にありがとうございました。

#### 村川 智博

2004年後期に入会以来12年半お世話になりました。JCで様々な経験を積ませて頂き今の自分があるとおもいます。今振り返ると自分自身ももう少し危機感を持ってJC活動に取り組めばという反省点はありますが・・・卒業後はこの学び舎をでた一人のOBとして精進したいとおもいます。本当にありがとうございました。

#### 安定 あい

私は、2008年前期に岡山青年会議所に入会させて頂きました。それから9年間お世話になりました。振り返れば、31歳のときに何もJCのことがわからず入会して、研修委員会に配属され40歳の卒業を迎えるまで決して楽な道のりではありませんでしたが、皆様に支えられなんとか卒業することができました。出会で人は成長するといいますが、たくさんの人と出会い、委員会を通して苦楽を共にして友情を育めたことは私の一生の財産です。卒業してからは、皆さんに恥じることはないように岡山青年会議所で学んだことを生かして精一杯邁進していきたいと思っております。本当に岡山青年会議所に入会して良かったです。ありがとうございました。

#### 上神 健治

2009年に入会させていただき8年間、本当に多くの勉強をさせていただき、多くの心から信頼できる友人に出会うことができました。私にとって岡山青年会議所で過ごした8年間はしんどくも楽しい思い出ばかりで、人生の中でかけがえのない時間となりました。入会時52kgだった体重も69kgに・・・心身ともにしっかり成長させていただき卒業いたします。お世話になった全ての方に心感謝申し上げます。本当にありがとうございました！！

#### 難波 秀明

8年間のJC生活を全うでき、心から安堵しています。私の8年間は、特定の種類の委員会に偏ることなく、LOMの様々なところを見せていただきました。終わりの方には半ばネタと化していた、副委員長5回の珍記録も相まって（上には上がいて、6回務めた方がいらっしゃるようですが）、入会時には夢にも思わなかった幅広い経験をさせていただきました。多くの友人とも出会うことができ、貴重な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

#### 後藤 学

私は、2009年後期で入会させて頂き、7年半の岡山青年会議所活動をさせて頂きました。やっている時は、1年間が3年くらいに感じるほど長く感じましたが、その間、メンバーの皆様と過ごせた濃い時間は私にとってかけがえのない貴重な思い出となりました。何をどうも無駄な時間はなく、半端ではない数えきれないほどの失敗もすべてが良い思い出であるとともに、いろいろなことを考えるアンテナを頂くことができました。その根底には、自分を見つめなおすこと、人を思いやることの大切さがあり、それを実体験を通して学ぶことができました。卒業後はこの経験を仕事に活かしていきたいと思っております。7年半、支えて頂いたすべての皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

#### 本多 信晴

私はJCに入会させて頂き、修練、奉仕、友情を学ばさせて頂き、自分の人生の中で財産とも言える友人や先輩と出会う事ができ、迷って決断しないより勇気をもって実行する事がとても大事な事を教わりました。今卒業を迎えて安心感もありますが、すぐく緊張をいっています。今までJCで培ったものを糧にこれからどこまで高く飛び立てるか、ここから自分への勝負だと思っております。

#### 佐伯 和哉

7年間のJCを振り返ってみると、それにしても沢山の人達とご縁をいただいたのだと改めて思います。卒業後もせっかくいただいたこのご縁をより深めてまいります。また、事業を通して様々な学びや気づきもいただきました。今後もこのかけがえのない経験をいかして精進してまいります。7年間ありがとうございました。

## 事業報告

### 卒業生紹介

#### 齊藤 雄一郎

2010年7月に入会し6年半最後まで青年会議所活動を行うことができ感謝しております。責任感、事業の進め方、思いやる気持ち等非常に勉強すべき点が多くありました。最後までやり遂げたい。どの様にすれば仕事は回るのか、仕事を増やせるのか考えさせていただきました。岡山JCに入会していなければ今の自分は無かったと思います。最後になりますが、関係するすべての方に感謝させていただきます。ありがとうございました。

#### 村田 剛

私は2011年度の前期に入会させていただきまして、6年間所属させていただきました。先輩方にJCは頑張っている必ず見てくれている人がいる、その時にもし役を受けるときがあればやってみなさいと言われてきました。私は幹事の役をさせていただきました。その1年間は困難もありましたが今となれば、その時間は私の宝物です。岡山青年会議所でご縁をいただいた方々、本当にありがとうございました。

#### 杭田 将志

諸事情の為、あまり参加することが出来ませんでした。そんな私でさえ暖かく迎えてくれ、色々と気を遣って役割をあたえてくれたJCの仲間には感謝の気持ちしかありません。残念ながら積極的なJC活動が出来ず正直JCの何たるかは良く分かっていません。しかし、徹底的に人にこだわるこんな素晴らしい組織は他にないと思います。皆様の生きざまに大きな刺激を受けました。JCより得たもの、受けた御恩を還元していきたいです。

#### 筒井 規夫

私は青年会議所がどのような団体か全く知りませんでした。しかし、入会后、研修委員会、配属委員会、同好会の活動において、現役メンバーや先輩方と関わりを持つ中で、何よりも大切なことは“人”で、すべて人に始まり、人に終わるということに気が付きました。今は青年会議所がひとつの団体であると心底実感しています。そして青年会議所で活動できたことで自信を持つことができました。最後に3年間支えていただき本当にありがとうございました。

#### 光元 俊貴

二年半のJC生活でした。JCで活動して、しんどいこと、つらいこともたくさんありましたが、それ以上にうれしいことがたくさんありました。色々なことに関わることができ、たくさんの友達できました。人生も不惑の年に、5人目の子供も生まれ、責任のみが重みを増していっておりますが、まずは長生きすることと健康であることを大切にしつつ、社会の役に立てるようがんばってまいります。

#### 柚木 久生

2014年度後期に入会させていただき卒業まで2年半という短い期間でしたが本当に多くの経験や出会いを得ることができました。終わってみるとあっという間でしたが、この貴重な経験を活かすのはここからだ改めて感じています。共に時間を過ごした仲間や叱咤激励をくださった皆様に少しでも恩返しできるよう卒業してからも岡山青年会議所を応援していきます。本当にありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

#### 難波 宏行

今回、2年間の短いJC生活を終え、現役メンバーや特別会員の皆様、そして家族に感謝の言葉しかありません。15前期で入会させていただき研修と委員会、また同好会やうらじゃなどできる限り多くの事業に参加させていただき、皆様との触れ合いや多くの経験と繋がりをいただきました。卒業してからも、いちJAYCEEとして、社会のため活動をしていくことをお約束し、引き続きご指導ご鞭撻をいただきますよう、よろしく願いいたします。

#### 竹本 幸史

岡山JCに1年6ヶ月在籍させていただきました。このような機会をいただきましてありがとうございます。私はこの期間の中で掲げた目標が2つあります。1つは「自身はもちろん、他者からも成長したと言ってもらえるよう、自己成長を遂げる」1つは「得た知識・経験を基に自企業成長に繋げる」です。振り返って感じることは、在籍期間の長さ、短さはどうしようもできません。しかし、取り組み方は、本人の思考次第で変えることができます。私は、周囲の皆さまに支えていただき、とても刺激的で充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



## 事業報告

### 2016 JCI 世界会議ケベック大会



10月30日から11月4日にかけてカナダにおいて第71回JCI世界会議ケベック大会が開催され、日本青年会議所を始めとする日本の各地会議所からも多くのメンバーが参加しました。総会では2017年度会頭にアメリカのドーン・ヘツェル氏が選出され、副会頭の一人には弘前青年会議所の清藤洋介氏が選出されました。また、JCIアワード&TOYPセレモニーでは、仙台青年会議所が最優秀LOM地域社会向上プログラムに選ばれ、最優秀LOM理事長では広島青年会議所の第65代理事長荒谷悦嗣先輩が世界NO.1理事長に選ばれました。ジャパンナイトでは「TriptoJapan」をテーマに、日本各地に根付いた歴史文化、伝統芸能、食文化などを発信し世界会議を

大いに盛り上げていました。最終日の日本青年会議所本部団解団式で山本会頭が「この世界会議ケベック大会では、見えないところで多くの支えがあったことを忘れないください。」と締めくくり、日本の青年会議所活動の存在感を大きく示した世界会議が閉幕しました。

交流室 渉外委員会 委員 牧本 太郎

### 12月第一例会 さよなら例会

12月7日福武ジョリービルにて、12月第一例会さよなら例会を開催いたしました。まずは、さよなら例会開催に際しまして、日中からの開催にも関わらず、100%例会の達成となりましたこと、心より御礼申し上げます。

当日は、昭和51年生まれの卒業生17名に、岡山青年会議所への厚い想いや、さまざまなJC活動での思い出を語っていただきました。卒業される皆様は、最も思い出に残った出来事や活動を通じて得た真の人間関係、入会から今まで秘めていた想い、次年度以降残るメンバーに対して、絶対に伝えておきたいことなど、涙と時折冗談を交えてスピーチされました。現役会員も卒業生の想いを受け継ぐ為真剣に聞き、終わりには現役会員からの送辞、卒業生代表による答辞が行われ、岡山青年会議所の良き伝統である想いの伝承が行われました。

卒業される皆様が、岡山青年会議所で培われた経験を活かし、今後の更なるご活躍を心から御祈念申し上げます。

まちづくり室 まちづくり委員会 副委員長 岸 紘史



## 同好会報告

### じゃがいもクラブ

2016年度じゃがいもクラブは例年同様、多くの特別会員の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。特別会員の皆様が多く参加していただくことで会自体も大変盛り上がりを見せ、毎回素晴らしいコンペを開催することができました。今後は、現役会員の参加人数を増やし、さらに活気のあるじゃがいもクラブを続けていきたいと思えます。一年間ありがとうございました。



### 野球部



2016年度、野上監督率いる野球部は、2月より週2回の練習、他LOMや特別会員の皆様との練習試合など大会に向け準備を重ねてまいりましたが、岡山ブロック懇親野球大会におきまして2回戦敗退となり地区大会に進出することができませんでした。しかし、練習を重ねることで野球部メンバーの友情を深めることができ、また練習試合で出会った皆様との絆を培うことができました。次年度引き続き野上監督のもと全国大会出場を目標に掲げメンバー一同邁進してまいりますので、特別会員の皆様の今以上の叱咤激励よろしく願いいたします。

### ほたる会

2016年度は6回の活動を通しOB会員と現役会員の交流を深める事ができました。家族連れで来られるメンバーも多数おり、毎回楽しく活動する事が出来ました。また、名古屋・大阪の地にて他青年会議所との交流戦も行い、県の垣根を超えた友情も育みました。最終例会では総会をOB会員・現役メンバーとご家族を合わせた総勢70の参加者で岡山プラザホテルにて納会を行い、2016年度の活動報告・次年度組織の発表、さらに毎年恒例のビンゴ大会を行い大盛況のうちに閉会となりました。最後になりますが、1年間たくさんの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。



### ジョタッセ



平素はジョタッセに対しまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2016年度、ジョタッセでは高見監督のもとサッカー経験者も多数参加し、ブロック懇親サッカー大会に出場いたしました。結果は惜しくも3位と、悔しい成績に終わりましたが、メンバー一丸でサッカーに取り組めたことは、かけがえのない経験となりました。2017年度も、新体制にて益々意気盛んに活動して参る所存でございますので、特別会員の皆様におかれましては、これまで同様のご支援、ご厚情を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。ジョタッセ、頑張ります!!